FREE THE CHILDREN

International Women's Day

国際女性デー

5 ジェンダー平等を実現しよう

3/8

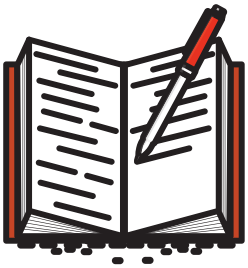
1904年・ニューヨーク、1917年・現在のロシアで女性労働者が労働環境の改善や参政権を求めるデモをそれぞれ3月8日に行ったことを受け、1975年に国連で制定されました。
現在では、労働・政治に限らず、あらゆる分野における女性の権利の保障・ジェンダー平等や、女性・女子に関する社会問題について考え、アクションを起こす日として世界各国で様々なイベントやキャンペーンが行われています。

女性たちが直面しているジェンダー格差（一例）

では、現在の女性たちはどのような格差に直面しているのでしょうか？空欄の数を考えてみよう。
（答えは左下参照）

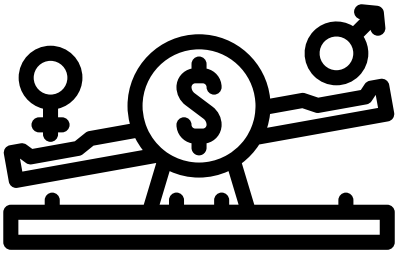
1. 世界の女性の__人に1人が一生のうちに暴力を経験している（2021年）

2. 15歳以上の非識字者の約____%が女性（2021年）



3. 世界で管理職に就いている女性は約____%（2022年・推計）

4. 世界全体で、女性の平均月収は男性よりも約__%低い（2019年）



5. 世界の国会議員のうち、女性議員は平均___%（2023年元日時点）

ちなみに、この国別ランキングで日本は長年最下位付近に居ます。気になる人は調べてみよう。

考えてみよう！

ほかに、どのようなジェンダー格差が起きているのだろう？
自分がもしその格差に直面したらどう思うだろう？
その格差はなぜ起きているのだろう？
どうすれば解消できるのだろう？
どんなアクションができるだろう？

引用
・国連HP「International Women's Day 8 March」（英語）
・（公財）日本WHO協会HP「女性の３人に１人が暴力被害」（2021年3月15日）
・国連教育科学文化機関（UNESCO）「Global Education Monitoring Report 2023」（英語・データ上の396ページのK列・% female・Adult）
・国際労働機関（ILO）データベース
・国際労働機関（ILO）「世界賃金報告(Global Wage Report 2018/19)」（データ上のP.45 Figure15左下）
・列国議会同盟(the Inter-Parliamentary Union (IPU))・国連女性機関(UN WOMEN)「Women in politics: 2023」

答え：1. 3人、2. 約60%、3. 約30%、4. 約20%、5. 26.5%

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。 あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索

©認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

最終更新：2024年2月1日